

BOSO-CHF リハビリサブグループ研修会のご案内

千葉県では循環器病対策推進協議会が2021年に設置され、県と協働で関連専門職や団体が県内の循環器病に関する課題等を抽出し、その具体的対策や目標を協議しております。リハビリテーションに関しては、千葉県理学療法士会より千葉県PT・OT・ST連絡協議会を代表し、委員として循環器病対策推進協議会へ参加しております。

循環器疾患のリハビリテーションに関する課題の一つとして、外来心臓リハビリテーションの普及・実施率が挙げられます。更には心不全患者の増加により、心臓リハビリテーションを実施している専門的な医療機関でなくても、心不全患者に対するリハビリテーションは身近なものとなっております。これらの課題を解決するためにリハビリテーション専門職のネットワークの構築と循環器疾患に対するリハビリテーションの知識や技術の向上を図るために、BOSO-CHF リハビリグループを立ち上げ、定期的に研修会を実施する運びとなりました。

今回の研修会では、心不全患者のリハビリテーションを行っていく上で必要な評価・治療介入に関する実践的な知識に加えて、運営上に必要な制度に関することも学ぶことが可能です。また、リハビリテーション専門職同士がつながることで、今後の業務において相談できるネットワークを築く機会となります。参加対象者は、日常的に心不全患者のリハビリテーションに関わる理学療法士のみではなく、関わる機会の少ない理学療法士にも参加してもらい、今後のリハビリテーションに役立てて貰いたいと考えております。更には、作業療法士や言語聴覚士も対象としております。

以上、本研修会は千葉県理学療法士会の会員にとっても、心不全患者に対するリハビリテーションを学び、多くのリハビリテーション専門職同士がつながるきっかけとなる有意義な研修会と考えられますので、多くの方にご参加賜りたく存じます。

問い合わせ先
a-ogawa@jiu.ac.jp
(城西国際大学 小川明宏)

BOSO-CHF Network リハビリ専門職グループ 勉強会・交流会

日時

2024年10月17日(木) 19:00~21:00

配信

Zoomによるライブ配信



I 勉強会 19:05-20:25

明日からできる初学者のための心不全介入

①システム・制度編(診療報酬算定、書類、必要物品など)
谷地 直樹 先生(千葉西総合病院)

②評価編(病態理解、評価など)
小池 俊光 先生(千葉大学医学部附属病院)

③治療介入編(運動療法、リスク管理など)
齋藤 洋 先生(亀田総合病院)



II 意見・情報交換 20:25-20:55

III その他 20:25-21:00

お申し込みは

下記URLもしくはQRコードからお願い致します

<https://forms.gle/UcSD3sxf7QgL1YkA8>



お問い合わせ:a-ogawa@jiu.ac.jp

BOSO-CHF リハビリ専門職グループ事務局 小川明宏

後援:一般社団法人 千葉県理学療法士会